

# 魅力ある入間川の まちづくり

伊藤 彰 議員  
(未来フォーラム)

## ◆再開発と周辺地区の活性化

①これからの中心市街地活性化について、新たな中活法の、狭山市への適用はメリットとデメリットがありますが、中心市街地への必要な投資には意をもつて取り組んでください。

②再開発と賑わい形成のコンセプト作りには、これまで以上に地域住民と協力、協働し取り組んでください。

③バス路線は、地元「まちなみ創生会」の提言をもとに天神通りを抜ける路線とし、平成21年度末までに県と共に安全確保策に取り組んでください。

④「さくら坂商店会」(図書館前)通りについては商店会、住民の声を受け、歩行者優先のインターロッキング舗装を歩行者導線として整備願います。

⑤駅前の市民広場の役割を確定し、イベント会場として常時活用しやすいように整備方針、管理方法、管理形態などを早急に確定願います。

⑥まちびらきイベントのイメージを早期に固めて、地権者と都市機構、市と周辺市民が盛大に開催できるよう取り組み体制の広がりをお願いします。

**市長** ①国の補助制度を活用し実施し



路面整備が待たれる  
「さくら坂商店会」

ていく。②さらに連携を強化し、特色ある中心市街地のコンセプトを構築していく。

**市民部長** ③引き続き県に歩行者の安全確保の向けた早期整備を要望していく。④今後、地元の方々と関係団体に対して提案していく。

**まちづくり推進部長** ⑤市民広場周辺の景観形成等との調整を図る中で総合的に考える。⑥駅前整備が実現する記念事業であり、積極的に取り組んでいく。

◆魅力あるまち入間川右岸の整備  
①ロハスⅡ「環境」と「健康」に配慮したまちづくりを狭山市の魅力づくりの視点としては。

②鶴ノ木運動公園から上奥富運動公園をつなぐ入間川右岸散策路整備の早期の完成をお願いします。

**市長** ①ロハスの視点は、現在進めているまちづくりの視点の一つと考える。

**建設部長** ②県と具体的調整を行っており、早期に進めていく。

## 一 質 問

### 小中学校の 社会体験事業について

手島 秀美 議員  
(未来フォーラム)

◆市内中学校では社会体験チャレンジ事業として、地域で働く人達とのふれあいを通して、勤労観や職業観を育む取り組みをしています。現在は3年間で1回だけの体験事業であり、期間も3日間と短い。勤労観を育むということであればもう少し長い期間で、1年生から3年生まで毎年実施してみてもどうか。また、小学校においても、4年生以降の高学年については職場見学の日を増やしてみてもどうか。

**教育長** 今年度は期間を4日間に延長したり、3年間の間に複数の学年で計画した中学校もある。充実した体験活動ができるよう各学校に働きかけていく。小学校における職場体験・職場見学の実施についても、市内事業所の協力が不可欠であり、各関係方面に働きかけていく。

### ◆障害者就労支援センターについて

狭山市障害者就労支援センターは事業がスタートし、1年が経過しました。今年の3月末現在では13名の方が就職していますが、勤務地をみると、市内が3名、市外が10名となっています。狭山市の工業都市としての利点をもつ

と生かしていくためには、市内事業者の皆さんと定例的に情報交換のできる仕組みづくりが必要である。

**福祉部長** 障害がある方が身近なところで就労できるよう関係機関、団体との意見交換や企業訪問、企業の集会の場に参加し、積極的に情報交換を図る中で就労支援ネットワークが構築できるように検討していく。

### ◆職員の職務改善提案について

職務改善提案制度は職員の改革意識や市民サービスの向上を目的に運営されていますが、残念ながら提案件数は年々減少しています。職員の知恵や工夫を生かし、モチベーションを高めていくためにも、現在の職務改善提案制度の表彰規定の見直しが必要である。

**市長** 事務事業の改善や、特に行政能力の向上に結びつくような優秀な提案に対しては、適正な評価の観点から褒賞などの規定を設け、必要な基準について前向きに検討していく。



## 身近な地域に 子育て支援施設を

三浦 和也 議員  
(未来フォーラム)

### ◆つどいの広場事業について

①つどいの広場事業は、乳幼児情報センター、子育てプレイス新狭山で実施今年10月に奥富幼稚園跡施設で新たに実施予定である。平成21年度末までに市内10ヶ所で子育て支援施設を整備する計画だが、目標の達成見込みは。

②人間東部・柏原・水富西部は、乳幼児を持つ親子のための施設(つどいの広場)地域子育て支援センター、児童館がなく、地域バランスに偏りを感じるが。③私立保育園に併設する地域子育て支援センター3ヶ所の利用状況、利用者や保育園からの評価は。

**福祉部長** ①計画的な整備を進め、目標達成に努めていく。②未設置地区など地域バランスに配慮し、整備を検討していききたい。③昨年度は3園全体で1万859人の利用があり、大変喜ばれている。

### ◆子育て支援ネットワークについて

次世代育成支援計画前期計画では、子育て支援ネットワークを構築する計画だが、進捗状況は。子育てコーディネーター1名配置、子育てサポーター11名養成、「子育てバリアフリーマップ」

作成計画があるが、それぞれの状況は。  
**福祉部長** 今年度は関係団体等の連絡会議を開催し、ネットワークの基礎づくりに着手する予定である。

### ◆親学(おやがく)について

最近、子育てに「親学」という言葉が県教育委員などから盛んに提唱されているが、市教育委員会の考え方は。

### ◆教育長

家庭や地域の教育力の向上が「親学」の具現化につながるものと考え

### ◆みどりの基金、緑の景観地

「みどりの基金」は減少傾向だが、今後の見通しは。県指定の市内「ふるさとの緑の景観地」における公有地化の進捗状況、公有地の維持管理、今後の景観地保全計画は。

### ◆建設部長

引き続き基金のPRに努め、減少を抑制しつつ、活用を図っていく。緑の景観地は全体で13・5haが公有地化されている。今後は各関係機関と管理に係る協働体制に努め、調整を図っていく。



## 都市計画マスタープラン の見直し

栗原 武 議員  
(未来フォーラム)

### ◆都市計画マスタープランの見直し

マスタープランを策定してから時代は大きく変化し、都市づくりの目指すべき方向性はターニングポイントを迎えている。マスタープランの見直しの時期を捉えて、都市づくり・都市計画に対する市民の理解度を高め、市民の意識醸成を図ることが必要であり、マスタープランを単なる構想で終わらせ

ないためにも現実に即した見直しの検討が必要では。また各地区の地区センターを中心とするまちづくり推進会議などを巻き込む形で見直し作業を進めることもひとつの考え方だと思っています。

### ◆市長

都市計画マスタープランの見直しは、総合振興計画の基本構想の見直しと併せた検証が基本と考える。早い時期に見直しの是非も含め検討したい。地区センターの参画は貴重な意見として参考にしたい。

### ◆自転車交通安全対策について

道路環境の整備、通行区分や通行ルールの設定、そのための安全教育・広報啓発・指導や取締りが一体となつて行われる行政の体制づくりがこれからは必要になつてくると思つた。

### ◆市民部長

引き続き交通指導員の増員・確保に努め、狭山警察署、交通安全協会や教育機関等と連携を図つて安全・安心な狭山市を目指していく。

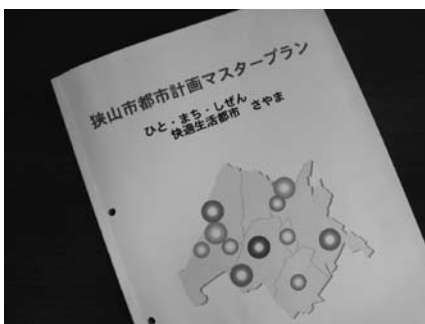
### ◆Webアクセシビリティについて

(ホームページのユニバーサルデザイン化・バリアフリー化)

高齢者や障害のある人、心身の機能に制約のある人たちの誰もが皆、ホームページで提供される情報を簡単に利用できるという意味である。高齢者等に簡単な操作と画面展開で、手軽にほしい行政情報、安心できる生活情報を提供できるようなWeb環境へと変化させ、整備していくことが大切になると思つた。

### ◆総合政策部長

利用者の実態把握に努め、内容の充実、利便性の向上を図るための方法を検討し、利用しやすく魅力あるホームページを提供できるように更に研究していく。



## 一 般 質 問

# 高齢者福祉／ 預かり保育補助金の復活

大 沢 えみ子 議員  
(日本共産党)

## ◆後期高齢者医療制度について

①制度について批判が強まっています  
が、市にはどのような問い合わせが寄せられているのでしょうか？  
②国でも与党が「見直し」せざるを得なくなっていますが、これらをどのように反映させますか？

③埼玉県内及び狭山市内の「後期高齢者診療料」の届出医療機関数はどのくらいになりますか？

④社会保障費の負担が重くのしかかる高齢者世帯に、市独自の補助を検討していただけないでしょうか。

## 福祉部長

①老人保健受給者証や保険証関係、保険料や納付方法、医療機関からの問い合わせなどである。②見直し案を当初賦課に反映させることは極めて難しい。③5月26日現在、県下で181件、うち4件が狭山市である。  
**市長** ④国における制度の見直しの動向を注視していく。

## ◆国民健康保険税について

①10月から保険料が年金天引きとなる方は何人で、周知はどのようにされるのでしょうか。

②分納などで収めているケースの扱



高齢者に安心できる医療を

はどのようになるのでしょうか？

③国の説明資料では、「口座振替による納付を継続して今後とも確実な納付が見込める」場合は天引きでなくとも良いとされています。希望により、年金天引きとしない方法も選択できるようにすべきでは？

## 福祉部長

①5千100世帯とみこんでおり、通知書の明細、広報紙やホームページで周知していく。②例外的に普通徴収とする。③災害等特別な事情以外予定していない

## ◆預かり保育事業補助金について

私立幼稚園2園で実施していた預かり保育事業補助金が廃止され、4月から利用料が大幅に値上げされています。園や保護者からも、補助金復活の要望が出されていますが、市長のお考えは？

**市長** この事業は、当初より時限を定めて実施したものである。

# 一 般 質 問

## すこやか体操と 福祉の充実を

齋 藤 誠 議員  
(公 明 党)

## ◆すこやか体操について

すこやか体操は、『健康日本21狭山市計画』のアクションプログラムとして、子どもから高齢者まで誰もが「いつでも、どこでも、みんなで楽しく」できるように作成された当市のオリジナルである。この体操の普及状況と今後の啓発方法は、また普及指導員の活動実績、今後の指導員の養成方法は、

## 福祉部長

現在、普及指導員が33名おり、年間100回以上の実技指導を実施している。ケーブルTVの放映、広報やホームページで啓発すると共に、指導員の養成も兼ねて実技指導にも取り組んでいく。

## ◆介護支援ボランティア制度について

この制度は、高齢者の方が介護支援のボランティア活動をすることで、ポイントを与え、その方の申し出によりそのポイントを換金して実質的に介護保険料の負担を軽減すると共に、地域に貢献しながら、自身の介護予防にもつながっていく、この制度の導入を。

## 福祉部長

今後、関係団体を初め、社会福祉審議会で意見をいただくなど実施の可能性を探り、取り組んでいく。

## ◆市指定保養所について

75歳以上の国保加入の方が、本年4月より後期高齢者医療制度に移行したことに伴い、保養施設の利用補助が対象となったが、市民感情として寂しさを感じる。市の温かい思いやり予算をぜひ計上願いたい。

## 福祉部長

県内の多くの市同様、個別に実施していくことは考えていないが、要望の旨は広域連合へ伝えていく。

## ◆パパ・ママ応援ショップについて

この事業は、中学3年までの子供を持つ家庭等を対象に、既に配布されている優待カードを協賛店に提示することで多様なサービスが受けられる県の制度。市内の協賛店舗数は、どんなサービスがあるのか。今後のPR活動は、今後も継続したいが、市のお考えは、

## 福祉部長

協賛店舗数は128店舗。値引きやプレゼント、その他サービスがある。ホームページの活用等で協賛店舗の一層の拡充に努めたい。



# 不祥事は厳格に 処分、告発を

高橋ブラクソン久美子 議員  
(無所属)

◆狭山市に住むどの児童生徒も就学の機会を確保してください。

①日本人、外国人を問わず、学齢に達した児童生徒が学校へ行っていないということがありますか。②学校の支払いが大変なので、学校に通わせられない外国人がいるという話を聞きました。入園、入所、入学時にどのくらい費用がかかるのでしょうか。どのよう  
に軽減策を考えていますか。③多数の外国児童生徒が通う狭山市では、外国人へのものと優しい対応が必要です。外国語での案内を作って欲しいし、外国語でも相談にも乗って欲しいと願いますが、いかがですか。

**教育長** ①全員がいずれかの学校へ通学していると考える。②経済的困窮者に対し、新入学時に小学校1万9千9百円、中学校2万2千9百円、幼稚園1万8千円の就学援助を行っている。③7カ国語の入学案内、日本語指導員を派遣し円滑な意思疎通を支援。

◆市は税金を使うのだから、安く良い契約を結ぶ責任があります。

①入札のガイドラインはどうなっていますか。②総合評価入札はどのよう



日本にいる全児童に  
学校教育を

にしていくのでしょうか。

**副市長** ①本年2月に策定済み。②平成21年度まで試行的に実施し、その後ガイドラインを設置する。

◆消防職員の不祥事に厳罰でのぞまなかつたのはいかがなものでしょうか。

①同僚からお金を何回も盗んだこの職員をなぜ処分をしなかったのですか。②なぜ、処分の決定に1ヶ月半もかかったのですか。③なぜ、告訴せず、依願退職を認めたのですか。④狭山市に順法(倫理)条例を作ったらいかがですか。処分を厳罰化したらいかがですか。⑤県費事務職の不祥事に、教育委員会としてどのように対応しましたか。

**副市長** ①人事院の懲戒処分の指針及び過去の事例等を参考に審議した。②重大な不利益を科すもので、処分の判断には慎重な対応が必要となる。

**消防長** ③職員審査委員会では懲戒免職でなく、本人が責任をとる意思を示し、被害者も告訴しないのを考慮。

**市長** ④職員倫理規程のようなものの制定を検討する。

**教育長** ⑤臨時校長会にて職員の綱紀肅正を再確認した。

## 問 質 般

# 無形民俗文化財と 組織改正

町田 昌弘 議員  
(志政会)

◆無形民俗文化財の保存、広報、表彰

①無形民俗文化財の保存について、何を実施し、効果はいかがか。後継者育成はどう考えるか。②「広報さやま」では梅宮神社の甘酒祭りや入曾の獅子舞を表紙とし宣伝効果があるが、指定文化財の開催予定も掲載したらどうか。③伝統芸能等の伝承活動を行ってきた人や団体にどのような表彰規程があり、いかに敬意を表しているか。④文化庁委嘱事業の「伝統文化こども教室」での取り組みを説明されたい。参加者から後継者が育つ日が来ることを願う。⑤表彰規程が定められた時期と実際に適用されたのはいつか。表彰者の推薦はどう行うのか。伝統文化の保存に功労がある方の把握に努め、来年の市制施行55周年において、功績を埋もれさせないようご検討をお願いする。

**教育長** ①6団体に補助金を交付し、保存・継承、後継者育成に積極的に取り組んでもらっている。市も引き続き支援していく。②情報収集に努め、時期を逸しないよう取り組んでいく。③市では、平成元年制定の狭山市表彰規則により、候補者を市長に内申し、

平成2年以降、伝統文化の保存・伝承に功績があったとして7名が表彰を受けた。県では、文化ともしび賞、シラコバト賞があり12団体と3名が受賞している。④子どもたちに伝統文化を体験する機会を提供している。

◆組織改正の目的と実績、標示の徹底  
①4月の組織改正のねらいと効果はいかがか。②仲川市政による組織改正での成果を示されたい。③組織の変更で課名が変わっても表記がそのままの標示が目につく。例えば、交通防災課や環境部公園緑地課と書いた看板である。現況にそぐわない表記は、今後どう扱うか。過去の事例で着実な実績が確認できた。商工業振興課や地区センターが、狙い通りの機能を果たすよう期待する。標示の徹底で、市民の方が迷わず担当窓口に着く配慮を願う。

**市長** ①企業に対する支援と、地区センターの位置づけの明確化。  
②機能的な行政組織をもって事務事業に当たる体制づくりを進めてきた。市民部長・建設部長③速やかに対応していく。



無形民俗文化財・  
入曾の獅子舞